

東京都現代美術館

MOT コレクション コレクションを巻き戻す 2nd

2022年11月3日（木・祝）－2023年2月19日（日）

東京都現代美術館では、現在、約 5,500 点の作品を収蔵しています。その範囲は、戦後美術を中心に、近代から現代に至る幅広いジャンルに及んでいます。こうした収蔵作品を紹介する「MOT コレクション」展では、会期ごとに様々な切口を設けて作品を展示し、現代美術の持つ多様な魅力の発信に努めています。

本展は、当館が開館（1995）にあたって作品を引き継いだ東京都美術館時代も含むコレクションの歴史を紐解きながら、所蔵作品を制作年順に展示した「コレクションを巻き戻す」展（2020－21に開催）の続編です。今回は「読売アンデパンダン」展に工藤哲巳ら反芸術の作家たちが結集していた 1960 年代へと遡り、1975 年に都美術館の新館が開館し、作品収集や企画展が本格化するころまでを、館の歴史や作品の展示をめぐるエピソードとともに辿ります。続いて 75 年から 90 年代にかけては、2 つの美術館で開かれた企画展を手がかりに、リチャード・ロング、遠藤利克ら様々な作家たちとの関わりにおいて収蔵された作品に光をあてます。

コレクションを巻き戻し、広い時代、国内外にまたがる多彩な作品を楽しんで頂くとともに、「MOT コレクション」のこれからの歩みにも思いを馳せる機会にしたいと思います。

*** 本展は、前会期の作品を一部展示替えて継続しています。**

出品予定作家

朝倉摂、麻生三郎、安齊重男、梅原龍三郎、遠藤利克、小倉遊亀、オチ オサム、笠原恵実子、桂ゆき、河原温、菊畑茂久馬、草間彌生、工藤哲巳、剣持和夫、小島信明、斎藤義重、篠原有司男、菅木志雄、菅井汲、杉本博司、鈴木賢二、高松次郎、多田美波、田部光子、中西夏之、中村宏、彦坂尚嘉、平田実、福岡道雄、福島秀子、三木富雄、宮島達男、山口勝弘、山中信夫、横尾忠則、李禹煥、CTG（コンピュータ・テクニク・グループ）、蔡國強、ロイ・リキテンスタイン、リチャード・ロング、デイヴィッド・ナッシュ、デニス・オッペンハイム、ゲルハルト・リヒター、アンディ・ウォーホルほか（予定）

* 展示内容は都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。

お問い合わせ
東京都現代美術館 事業企画課 企画係 広報班 内堀・工藤・稲葉
TEL：03-5245-1134（直通）/ FAX：03-5245-1141
E-MAIL：mot-pr@mot-art.jp WEB：https://www.mot-art-museum.jp

※開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。

展覧会のみどころ

●コレクションの成り立ちに光をあてながら、当館が所蔵する国内外の戦後美術の多彩なコレクションを2フロアにわたって展示します。※本展は前会期の作品を一部展示替えして継続しています。

●「読売アンデパンダン」展に出品された中西夏之《洗濯バサミは攪拌行動を主張する》、菊畑茂久馬《奴隷系図（貨幣による）》などのほか、近年収蔵され、コレクション展では初展示となった田部光子《プラカード》などを紹介します。

●展示替えにより、今会期から、ゲルハルト・リヒター《エリザベト》、工藤哲巳《若い世代への賛歌—繭は開く》、杉本博司《Goshen, Indiana》ほかを新たに展示します。

●3階では、作家本人によるディレクションで、遠藤利克の大作《泉》、笠原恵実子《Untitled - 石の花 -》を展示します。

展覧会概要

会期	2022年11月3日（木・祝）－2023年2月19日（日）
休館日	月曜日（1月2日、1月9日は開館）、12月28日－1月1日、1月10日
開館時間	10:00－18:00（展示室入場は閉館の30分前まで）
観覧料	一般500円 / 大学生・専門学校生400円 / 高校生・65歳以上250円 / 中学生以下無料 （または企画展のチケットでもご覧いただけます）
会場	東京都現代美術館 コレクション展示室
主催	東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館
企画担当	事業企画課 事業係 水田有子

同時期開催

「ウェンデリン・ファン・オルデンボルフ 柔らかな舞台」
2022年11月12日（土）－2023年2月19日（日）

「クリスチャン・ディオール、夢のクチュリエ」
2022年12月21日（水）－2023年5月28日（日）

お問い合わせ
東京都現代美術館 事業企画課 企画係 広報班 内堀・工藤・稲葉
TEL：03-5245-1134（直通） / FAX：03-5245-1141
E-MAIL：mot-pr@mot-art.jp WEB：https://www.mot-art-museum.jp

※開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。

広報用画像として本リリースに掲載している画像をご用意しております。
ご希望の際はキャプションに付いている番号を、広報までお知らせください。



1 田部光子《プラカード》1961



2 菊畑茂久馬《奴隷系図（貨幣による）》1961（1983再制作） Photo: Keizo Kioku



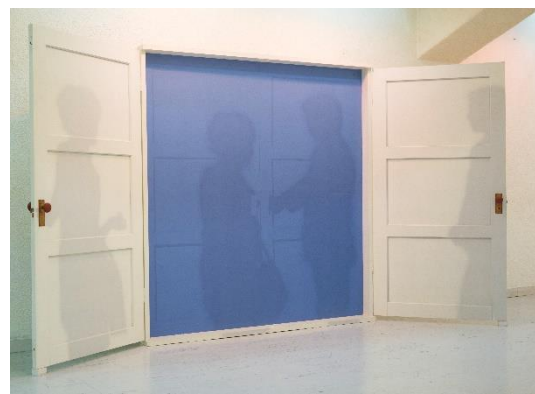
3 中西夏之《洗濯バサミは攪拌行動を主張する》1963（一部1981頃再制作） Photo: Keizo Kioku
© NATSUYUKI NAKANISHI



4 小島信明《無題（ボディ）》1964（1982再制作）



5 中村宏《円環列車 A（望遠鏡列車）》1968



6 高松次郎《扉の影》1968
© The Estate of Jiro Takamatsu /
Courtesy of Yumiko Chiba Associates

お問い合わせ
東京都現代美術館 事業企画課 企画係 広報班 内堀・工藤・稲葉
TEL : 03-5245-1134（直通） / FAX : 03-5245-1141
E-MAIL : mot-pr@mot-art.jp WEB : <https://www.mot-art-museum.jp>

※開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。



7 菅木志雄《界の仕切り》1982 Photo: Keizo Kioku



8 杉本博司《Goshen, Indiana》1980
© Hiroshi Sugimoto / Courtesy of Gallery Koyanagi



9 笠原恵実子《Untitled -石の花-》1991



10 遠藤利克《泉》1991 Photo: Shizune Shiigi